

国語 十五—一	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」	名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん
------------	---------------------------	-----------	---------	---------	---------

取り組んだ日
月 日

つぎの文ぶんししょうを「です」「ます」「でした」「ま
した」でおわる文ぶんししょうにかきなおしましょう。
かきなおしたいところに＝をひき、そのよこ
にかきなおしたことばをかきましよう。

つりました。

【れい】さかな魚をわらした。

あるところに、おじいさんとおばあさんがいた。

ふたりはたいそうこまっていた。それというものも

まん月のばんに、いつもおにたちがわるさをしに

くるからだ。

国語 十五―二	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」	名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん
------------	---------------------------	-----------	---------	---------	---------

取り組んだ日
月 日

つぎの文ぶんししょうを「です」「ます」「でした」「ま
した」でおわる文ぶんししょうにかきなおしましょう。
かきなおしたいところに＝をひき、そのよこ
にかきなおしたことばをかきましよう。

つりました。

【れい】 魚さかなをわった。

きのう、ぼくは、おじいちゃんといっしよにス

カイツリーに行いった。てんぼう台だいにのぼると、じ

どう車しゃがおもちやみたいちいに小さく見みえた。帰かえりに

おいしいあんみつを食たべた。

国語 十五―三	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」			
		名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ
				番 ばん

取り組んだ日
月 日

ぶんしょう
つぎの文章を「です」「ます」「でした」「まし
ぶんしょう
た」でおわる文章にかきなおしましょう。書き直
か なお
したいところに――をひき、そのよこにかきな
おしたことばをかきましょう。

つりました。

さかな
【れい】魚をわった。

とうきょう
ちかてつ東京メトロにのって、しぶやえきまで

いった。しぶやえきには、ちゅうけんハチこうの

いぬ
犬のぞうがあつた。ハチこうのぞうは、まちあわ

せばしよでゆうめいだ。

国語 十五―四	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」	名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん
------------	---------------------------	-----------	---------	---------	---------

とく
組んだ日
月
日

ぶんしょう

つぎの文章を「です」「ます」「でした」「まし

ぶんしょう

た」でおわる文章にかきなおしましょう。書き直

か
なお

したいところに――をひき、そのよこにかきな

おしたことばをかきましょう。

つりました。

【れい】魚をわった。

さかな

にち

び

うえ

日よう日に、上のどうぶつえんにパンダを見

み

うえ

いった。上のえきででんしやをおりて、どうぶつ

えんまであるいた。どうぶつえんは、たくさん

ひと

人でこんでいた。

国語 十五―五	第一学年及び第二学年の内容 「です」「ます」	名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん
------------	---------------------------	-----------	---------	---------	---------

とく
りぐ
んだ
ひ
月 日

ぶんしょう

つぎの文章を「です」「ます」「でした」「まし

ぶんしょう

た」でおわる文章にかきなおしましょう。書き直

か
なお

したいところに――をひき、そのよこにかきな
おしたことばをかきましょう。

つりました。

【れい】魚をわった。

さかな

きよう あさ しちじ

ぼくは、今日の朝、七時におきた。「おはよう」

とおかあさんにあいさつをした。すると、おかあ

さんは、ぼくを見て「おはよう」とあいさつをし

てくれた。